

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達・放課後等デイサービスあったサポート		
○保護者評価実施期間	令和8年 3月 日		～ 令和8年 4月 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1人	(回答者数) 1人
○従業者評価実施期間	令和8年 3月 日		～ 令和 8年 4月 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8人	(回答者数) 8人
○事業者向け自己評価表作成日	年 月 日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員の配置数は適切であると思いますか。	人為配置については、充実した療育活動が行えるように、職員を多めに配置している。	充実した療育活動を行えるよう、職員全体の知識や技術面の向上を図っていく。
2	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	個別支援計画書を通して定期的に面談を行い、最近の様子や困っている事など聞き取りを行っている。また、急な子育て相談にも対応しています。	引き続き、面談を行いながら子育ての不安解消と助言を行い、保護者の方が預けてよかったと思えるよう療育活動を目指して行く。
3	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	送迎の際に日々の様子を伝えて、連絡ノート、SNSなども活用して発信している。	引き続き、学校、保護者、事業所で連携を図り、情報の共有していく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	マニュアルについては、職員間で全体の共有はしていますが、保護者への開示は行っていません。	今後、契約を通して事故防止、感染症マニュアルなどを開示して説明していく。
2	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	避難訓練は年に2回行われているが、全体への周知はしていない	月間や年間の行事を保護者の方へ周知していく。
3	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	怪我や体調の変化など職員全体共有し、迅速かつ速やかに対応を行っている。	引き続き、その子一人一人の様子を細かいところを見逃さないように支援していく。

公表 事業所における自己評価結果

事業所名		公表日 年 月 日			
児童発達・放課後等デイサービス あったサポート					
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員や発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	1		
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員配置数は適切であるか。	8			
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく快適化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切にされているか。	8			
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8			
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7	1		
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	8			
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	1		
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8			
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	8			
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8			
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8			
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	8			
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8			
	14 児童発達支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8			
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを用いる等により確認しているか。	8			
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のわらび及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8			
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8			
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8			
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	8			
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8			
関係機関や保護者との連携	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い気づいた点等を共有しているか。	7	1	翌日にこどもの様子、支援の振り返りを行っている。	
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8			
	23 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直し必要性を判断し、適切な処置を行っているか。	8			
	24 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	8			
	25 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、就労等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8			
	26 移行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	8			
	27 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	8			
	(28～30は、センターのみ回答)				
	28 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組を行っているか。				
	29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
保護者への説明等	30 (自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	(31は、事業所のみ回答)				
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言を受けられる機会を設けているか。	8			
	32 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	8			
	33 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8			
	34 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家庭支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	8			
	35 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8			
	36 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点も踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8			
	37 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	8			
	38 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、相談や必要な助言と支援を行っているか。	8			
非常時等の対応	39 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	8		クリスマス会で子どもたちが日通ししている。保護者同士の交流の場を設けている。	
	40 こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8			
	41 定期的に通信簿等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動状況や学習進捗、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8			事業所のみ公式ラインで毎日の療育の様子やあった出来事を連絡ノートで伝えている。
	42 個人情報取扱いに十分留意しているか。	8			
	43 得意のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8			連絡ノートのやり取りで、しっかりその日その日の様子や連携して取れるようにしている。
	44 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を行っているか。	7	1		毎週に向けて言葉や児童絵とイベントを通して、交流の場を作っている。
	45 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8			
	46 業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8			年に2～3回、避難場所に来所して実践している。
	47 事前に、地震や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	8			年に1～2回、勉強会を行っている。
	48 食育アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	1		食前前のアセスメントでしっかり情報を取っている。
非常時等の対応	49 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理に必要とされた中で支援が行われているか。	8			
	50 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8			
	51 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8			
	52 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8			
	53 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に策定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	8			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童発達・放課後等デイサービス あったサポート

公表日 年 月 日

利用児童数 令和8年 4月 21日 1人

回収数 1

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	1					
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	1					
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	1					
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	1					
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	1					
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	1					
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	1					
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	1					
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	1					
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	1					
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	1					
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	1					
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	1					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	1					
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	1					
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	1					
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	1					
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1					
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	1					
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	1					
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	1					
22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	1						
非 常 時 等 の 対 応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。				1		
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。				1		
	25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。				1		
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。				1		
満 足 度	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	1					
	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	1					
	29 事業所の支援に満足していますか。	1					